

別紙4 事業対象地周辺の まちづくり団体等の主な意見

賑わい空間のニーズ把握

《調査内容》

調査	目的	調査項目	対象	実施期間
①まちづくり団体ヒアリング調査	地域（春吉橋で活動を行うもしくは連携）のニーズ把握	①現在の活動内容、活動地区及び課題 ②H27提言書における5つのテーマに基づいた賑わい空間活用の方向性（コンセプト） ③賑わい空間を活用して想定される活動内容	・中洲町連合会 ・We Love 天神 ・博多まちづくり推進協議会 ・春吉校区自治協議会 ・冷泉自治協議会	2019年10月
②周辺店舗ヒアリング調査	周辺店舗への影響把握	①GW試行イベントの影響の有無と内容 ②影響への改善策	・博多移動飲食業組合 ・(株)博多マリーン観光	2019年10月
③事業者ヒアリング調査	福岡都心部で運行しているバス・タクシー事業者へのニーズ把握	①観光バスの現状（本数、福岡都心部の運行ルート、駐停・停車箇所）と問題点 ②キャナルシティ博多に駐車した際の観光客の主な訪問先 ③観光客の賑わい空間への立ち寄り可能性 ④駐停車場等に関するニーズ	・西日本鉄道(株) ・西鉄観光バス(株) ・(株)天領バス ・JAPAN HOPE(株) ・タクシー協会	2019年10月

賑わい空間のニーズ把握

①まちづくり団体ヒアリング調査結果(5団体)【1/2】

- 春吉橋周辺における課題としては、「イベントや休憩時のスペースがないこと」「警備面の問題」「ごみなどのマナーの問題」などの意見がある
- 賑わい空間の望ましいあり方については、「マグネット」「フォトジェニック」に関するものが多くの票を集めている

問:下記の地区においてまちづくりを行うにあたっての課題等があれば、教えてください。

内容	意見
①活動地区における課題等	<ul style="list-style-type: none"> ● 財源の確保、人材の確保・育成 ● 客引き対策 ● 案内所対策の取り組み ● 違法駐輪対策、店舗従業員への指導 ● スペースがない
②春吉橋周辺における課題等	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺道路の歩行空間が狭い ● イベントや休憩に向けた、まとまった場所がない。 ● 時間帯により、渋滞の発生 ● 警備面が問題 ● 道路占用許可は博多区、中央区両方に申請が必要で大変

問:どのような空間が望ましいと思いますか。昼間の場合と夜の場合、それぞれについてお聞かせ下さい(複数回答可)。

内容	昼の場合	票数	夜の場合	票数
マグネット	①憩える空間(ベンチ、花壇など)	5	①憩える空間(ベンチ、花壇など)	3
	②人々が集い、交わる空間(カフェ、飲食・物販など)	4	②人々が集い、交わる空間(カフェ、飲食・物販など)	4
バザール	③地域の特産品が買える空間	1	③地域の特産品が買える空間	1
	④企業が新商品などをPRする空間	1	④企業が新商品などをPRする空間	1
フォトジェニック	⑤川面や福岡らしい風景を楽しめる空間	3	⑤川面やネオンのある福岡らしい夜景を楽しめる空間	4
	⑥那珂川沿いの桜や、四季折々の花を楽しめる空間	4	⑥橋のライトアップやプロジェクションマッピングなどの演出を行っている空間	3
ソウルフル	⑦バスの停留所など、交通発着ができる空間	1	⑦バスの停留所など、交通発着ができる空間	0
	⑧観光案内などの情報発信する空間	3	⑧観光案内などの情報発信する空間	2
エンターテイメント	⑨アジアや世界の文化を取り入れた国際的なイベントが行われている空間	2	⑨アジアや世界の文化を取り入れた国際的なイベントが行われている空間	2
	⑩音楽やライブ等のイベントが行われている空間	3	⑩音楽やライブ等のイベントが行われている空間	3
	⑪祭や行事など地域の催事やイベントを行う空間	3	⑪祭や行事など地域の催事やイベントを行う空間	3
その他	⑫その他	0	⑫その他	0

賑わい空間のニーズ把握

①まちづくり団体ヒアリング調査結果(5団体)【2/2】

- 賑わい空間の使われ方としては、「日中は憩う場」「夜はインバウンド対応」「地域の行事を行い、経済効果を押し上げることも必要」などの意見がある
- 賑わい空間を活用する場合の想定としては、「地域の祭りでの活用」「自らが主催するイベント等での活用」などの意見がある
- その他留意事項としては、「バリアフリー対策や多言語対応」「屋台との共存共栄」「運用ルールの策定」などの意見がある

問：春吉橋賑わい空間について、春吉橋周辺の課題や賑わい空間のイメージを踏まえ、どのような使われ方が望ましいと思いますか。

内容	意見
使われ方	<ul style="list-style-type: none"> ● 日中は憩う場としてベンチや屋根などの仕器があると良い ● 歩行者天国のように、ゆっくりとくつろげる空間 ● 中洲ジャズのような人が集まるようにしたい ● 清流公園から川沿いに花壇が植えられ、橋へと導くような、花うえ運動とのタイアップ ● 夜は、インバウンドに対応したものとよい ● 地域の祭、行事等を行い、地域周辺の経済効果を押し上げられる事も必要で、周辺店舗とリンクさせる ● 常に何かがある（ここにしかないもの、楽しめるもの、出会い等）ワクワクさせる印象を持たせる ● この空間も屋台が常設になる、というのは避けて欲しい ● 人が憩える空間 ● ベンチや花壇を設置し、人が憩える空間
	<ul style="list-style-type: none"> ● 案内サイン等で“博多と天神を結ぶ場”ということがわかると良い（歩行を促す） ● サイン等の観光案内機能 ● 回遊を促すものが必要 ● 地域の祭、行事等を行い、地域周辺の経済効果を押し上げられる事も必要で、周辺店舗とリンクさせる（再掲） ● 周辺の校区と連携していくべき（全体で） ● 場所が良いので、夜遅くまで賑わいがあっても良い ● 単発のイベントが続く場ではなく、連続して行われてほしい ● パフォーマンスなどが行われると良い ● 常に何かがある（ここにしかないもの、楽しめるもの、出会い等）ワクワクさせる印象を持たせる（再掲） ● 橋のライトアップやプロジェクトマッピング等を行える空間

問：もし貴団体等が賑わい空間を活用する場合は、どのような使い方が想定されますか。

内容	意見
使い方	<ul style="list-style-type: none"> ● 天神地区まで歩行者が回遊するための憩いの場 ● 博多と天神の中心に位置する場所なので、博多まちづくり推進協議会と連携してイベント等が実施できるのが望ましい
	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のお祭りでの活用。 ● 中洲まつり、中洲ジャズ等、中洲町連合会主催によるイベント等での利用

問：その他、賑わい空間のあり方を検討するうえで留意すべき事項があれば教えてください。

内容	意見
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡都心部の中央に位置することから、多種多様な方々が訪れる場所であるため、バリアフリー対策や、多言語化は必要であると思う ● インバウンド対策（多言語表記） ● スケボー、クロスバイク、ストリートミュージックへの対応は事前しておくべき ● イベント以外の使い方やイベントが無いときのルール作り、空間整備（日よけ）なども必要 ● 若い人たちの考えをとりいれた方がよい ● 屋台客の取り合いとならず、屋台との相乗効果が発揮できればと思う。（屋台との共存共栄）
	<ul style="list-style-type: none"> ● ごみ収集や灰皿の設置は必要。 ● トイレの設置または、近隣トイレ（中洲懸橋）のリニューアル ● トイレ清掃を徹底し、清潔感を保つ ● 民業圧迫になるようなものは行わない ● 「地域の特産品が買える空間」として使用しない。PRはOKだが購入は他の各店舗で ● 物販は行わない。 ● 管理者（団体等）の選定基準の設定 ● 例えば、出店者や出資者等、個人であれ団体であれ、暴排条例に則して許可の可否

賑わい空間のニーズ把握

②周辺店舗ヒアリング調査結果

- 試行イベント期間中はゴールデンウィーク中であったこともあり、そもそも人通りが多い状況だったが、試行イベントによりにぎやかさがプラスされたなどの意見がある
- より良くするために、ライトアップや春吉橋自体を写真に映えるようにしてほしいなどの意見がある
- 一方で、ゴミ問題や売上低下など悪い影響が見られたため、ゴミ箱の設置・回収の徹底や取り締まり、屋台との共存が求められている

問：イベントの実施により、「影響等があった」と答えた場合、どのような影響があったかお聞かせください。

内容	良い影響	悪い影響
試行イベント時の影響	<ul style="list-style-type: none"> ● 特段、普段と変わりなかった。GWなので、そもそも人が多い状況だった ● にぎやかさがプラスだった ● 橋の上から手をふってくれる方がいた ● インスタスポット（オブジェ）×店舗が連携すると効果が大い ● イベント中、人通りが増えたが、いいことは特にな 	<ul style="list-style-type: none"> ● 飲食を出すならトイレが必須である。現在、春吉橋周辺にあるものだけでは不足 ● イベント時はとても汚れるため清掃が必要 ● ゴミへの対応も必要 ● イベントで飲んで、コップを持ったまま酔っ払いが屋台に来て迷惑だった ● 売上げが落ちた（現清流公園でのイベントの影響も受けている）
改善策など	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在行っている「青の洞窟」は非常に人気が高く、稼働率100%（普段の平日は18%程度で夜間は25～30%程度） ● 沿道にも人が集まり、年中通して人が集まるようにしたい ● 橋自体を写真に映えるスポットにほしい ● 今は春吉橋と聞いてもどこの橋かピンとこないが、インパクトがあり誰もがわかるような橋にほしい ● キャナル等的那珂川の夜景が写真に映え、それを撮るのでなく、キャナルから春吉橋を撮りたくなるような場所 ● ライトアップ（夜間に写真映える） ● インスタ映えるスポットと周辺店舗の相乗効果が期待される ● 船のバス停を設置してほしい。常設の栈橋がなくても、タラップ式等で乗船できるシステムが良い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 近くに観光案内がないため、業務中に道や施設を聞かれる事が多く、観光案内所等を設置してほしい ● 中洲の横だが、中洲はどこかと聞かれることもある ● 観光案内機能を設置するのであれば、外国人に優しいつくりしてほしい ● ゴミ箱の設置・回収の徹底、取り締まり ● 飲食は屋台と被るので、食べ物であれば種類を絞ることや、飲食以外のイベント（お笑いイベント等）を実施するのはどうか ● 若者向けの広場利用・整備（スケボーなど） ● アルコールは屋台とかぶることや、酔っ払った客が屋台に流れ込んでくる状況を避けたいので極力提供を控えてほしい（中洲ジャズは、その場で飲んで下さいと声掛けしているため、屋台にお酒を持ったまま人が来なくて助かっている） ● 飲食物の値段設定のルール策定（屋台との共存） ● 飲食イベントを行うのであれば、屋台に準じて時間を17～25時として欲しい（屋台は出店時間が決まっており17時から） ● トイレの設置

賑わい空間のニーズ把握

③事業者ヒアリング調査結果

- 路線バス事業者からは、春吉橋への要望は特になかった
- 観光バス事業者からは春吉橋にバス乗降のためのバス停カットの設置が求められているが、国体道路の混雑等が懸念されている
- タクシー事業者からは、タクシー乗り場の設置が求められている

問：現在の運行状況における問題点及び円滑・安全なバスの運行を実現するため、国体道路に必要な機能について教えてください。

内容	路線バス	観光バス	タクシー
運行上の問題点	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 天神周辺は渋滞しており、あまり利用できないため、メインコースから外している ● FITなど個人向けツアーなら対応できると思う ● 観光客の集合スペースがない ● 人が集まっているとクレームがくる ● 国体道路は非常に混雑しているからなるべく利用しない ● バスの乗降場が少ないため、バスカットがあると良い ● 2台停車すると、100名くらいが乗降することになるので、それくらいの人数が待機できる場所が必要 ● 乗降のみの場合、バス停車時間は5～10分程度 ● 観光バスが路上に停まっていると乗降に時間を要し、通常バスの運行にも支障をきたす 	-
必要な機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 路線バスのバス停は周辺で担っており、新たに春吉橋周辺には不要 	<ul style="list-style-type: none"> ● 春吉橋にバスカットがあると良い ● バスだけでなく、普通車もとめられると良い（FITだと、大型バスだけでなくアルファードなど大型の普通車を使う場合もあるため） ● 観光バスは乗降に時間がかかり、特にインバウンドの観光客は時間を守らないので、バスが長時間とどまることになることから、予約制にして規制をするなどの対策が必須（キャナルシティでは、ショットガン方式を採用している） ● クルーズ対応のバス事業者は、一度に50～最大100台のバスが動くため、1～2台程度のバスカットでは対応できない ● 集合場所として活用するのに説明しやすいところ（視認性や特徴が顕著）だとありがたい ● イベント等を見られるベンチなどがあると良い 	<ul style="list-style-type: none"> ● タクシー待ちスペース、タクシー乗り場、バス停のカット（バスが完全に収まるスペースの確保） ● 春吉橋の仮橋（19～翌日2時の間）にタクシー乗り場が必要

新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた追加ヒアリング結果 6

●新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、集客イベントや春吉橋賑わい空間に対するイメージ、考え方などについて、まちづくり団体（中洲町連合会、春吉校区自治協議会、冷泉自治協議会、We Love 天神協議会、博多まちづくり推進協議会）へヒアリングを実施。

内容	意見
①今年度のイベント等の開催状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的には、今年度のイベントは中止 ● 音楽イベントをオンラインで実施するなど、一部イベントは実施方法を工夫して実施
②イベント等の今後の開催見込み（想定）	<ul style="list-style-type: none"> ● 規模縮小や感染対策を実施するなどして開催予定
③コロナ禍を踏まえ、「賑わい」「集まり」に対する考え方の変化	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的には変化あり
④コロナ禍を踏まえ、今後のイベント等の賑わいについて期待すること	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域に賑わいが欲しいが、集まれる空地が無い ● 感染対策は必要 ● 集客は欲しいが、コロナの発生源にはしたくない ● 日常的に市民が活用できる恒常的な公共空間の使い方 ● イベントによる賑わいと柔軟性のある感染対策の両立
⑤コロナ禍を踏まえ、春吉橋賑わい空間に対するイメージや価値観の変化	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>変化なし</u>
⑥春吉橋賑わい空間に期待すること（求められるもの）	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>新しい生活様式に対応したイベント実施のルール</u>の策定 ● 周辺の飲食店との共存共栄 ● 中洲に空地が無いので何かできるスペースが出来るとありがたい ● 昼間に人が集まる空間になると良い（インバウンドを含めて）そのまま夜まで周辺で1日楽しんで滞在してほしい ● 感染防止対策は必要 ● 橋詰にトイレがあった方が良い ● 流動性のある空間とし、イベント時も人通りを良くする ● キャナルシティ⇄春吉橋の動線を活かす ● 費用をかけず、協賛企業とも長く付き合ってもらえる、持続性のある空間 ● 春吉地区と天神の連携イベント ● 座れる場所があると良い ● 清流公園は暗い雰囲気のため、違う雰囲気の空間としてほしい ● 清潔感のある空間 ● 飲食イベントのみの方向性だけではなく、<u>エンターテイメント・ライブ系の方向性</u>も取り入れたほうがよい
⑦新型コロナウイルス感染症終息後の春吉橋賑わい空間について、期待すること	<ul style="list-style-type: none"> ● インバウンド・県外客を惹きつけ、人を寄せるイベント（飲食系）